

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 3 月 25 日(2024.3.25)

【公開番号】特開 2023-126514(P2023-126514A)
【公開日】令和 5 年 9 月 7 日(2023.9.7)
【年通号数】公開公報(特許)2023-169
【出願番号】特願 2023-116612(P2023-116612)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 3 月 14 日(2024.3.14)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

遊技に関する主な制御を実行可能な第 1 制御手段と、
前記第 1 制御手段から出力される情報に基づいて、遊技の制御を実行可能な第 2 制御手段と、
遊技球が入球可能な第 1 入球手段と、
前記第 1 入球手段とは異なる第 2 入球手段と、を有し、
前記第 1 制御手段は、
前記第 1 入球手段または前記第 2 入球手段に遊技球が入球したことに基づいて判別を実行可能な判別手段と、
前記判別の結果に基づいて遊技情報を決定することが可能な遊技情報決定手段と、
前記遊技情報決定手段により決定された遊技情報を示すための制御信号を出力可能な制御信号出力手段と、を有し、
前記第 2 制御手段は、前記制御信号に基づく前記判別結果を示すための演出を実行可能な演出実行手段を有した遊技機において、
前記第 1 制御手段は、前記第 1 入球手段に入球したことに基づく前記制御信号であるか、
前記第 2 入球手段に入球したことに基づく前記制御信号であるかを識別可能な識別情報を前記第 2 制御手段へ出力可能に構成され、
前記演出実行手段は、前記識別情報に基づいて前記演出を実行している期間に遊技者に有利となる特定演出を実行可能に構成されているものであることを特徴とする遊技機。

30

40

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 2
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 2】

パチンコ機等の遊技機には、始動入賞口への遊技球の入賞に基づいて行われる抽選の結果が当たりだった場合に、当たり遊技を実行するものがある。かかる遊技機の中には、遊技者にとって有利度合いが異なる複数の遊技を実行可能にし、様々な遊技において当たり遊技を目指す遊技を行わせることにより遊技者の遊技に対する興趣向上を図っているものが

50

ある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献 1】特開 2001 - 038007 号公報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、更なる興趣の向上が求められている。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができる遊技機を提供することを目的としている。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために本発明の遊技機は、遊技に関する主な制御を実行可能な第 1 制御手段と、前記第 1 制御手段から出力される情報に基づいて、遊技の制御を実行可能な第 2 制御手段と、遊技球が入球可能な第 1 入球手段と、前記第 1 入球手段とは異なる第 2 入球手段と、を有し、前記第 1 制御手段は、前記第 1 入球手段または前記第 2 入球手段に遊技球が入球したことに基づいて判別を実行可能な判別手段と、前記判別の結果に基づいて遊技情報を決定することが可能な遊技情報決定手段と、前記遊技情報決定手段により決定された遊技情報を示すための制御信号を出力可能な制御信号出力手段と、を有し、前記第 2 制御手段は、前記制御信号に基づく前記判別結果を示すための演出を実行可能な演出実行手段を有し、前記第 1 制御手段は、前記第 1 入球手段に入球したことに基づく前記制御信号であるか、前記第 2 入球手段に入球したことに基づく前記制御信号であるかを識別可能な識別情報を前記第 2 制御手段へ出力可能に構成され、前記演出実行手段は、前記識別情報に基づいて前記演出を実行している期間に遊技者に有利となる特定演出を実行可能に構成されているものである。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の遊技機によれば、遊技に関する主な制御を実行可能な第 1 制御手段と、前記第 1 制御手段から出力される情報に基づいて、遊技の制御を実行可能な第 2 制御手段と、遊

10

20

30

40

50

技球が入球可能な第 1 入球手段と、前記第 1 入球手段とは異なる第 2 入球手段と、を有し、前記第 1 制御手段は、前記第 1 入球手段または前記第 2 入球手段に遊技球が入球したことに基づいて判別を実行可能な判別手段と、前記判別の結果に基づいて遊技情報を決定することが可能な遊技情報決定手段と、前記遊技情報決定手段により決定された遊技情報を示すための制御信号を出力可能な制御信号出力手段と、を有し、前記第 2 制御手段は、前記制御信号に基づく前記判別結果を示すための演出を実行可能な演出実行手段を有し、前記第 1 制御手段は、前記第 1 入球手段に入球したことに基づく前記制御信号であるか、前記第 2 入球手段に入球したことに基づく前記制御信号であるかを識別可能な識別情報を前記第 2 制御手段へ出力可能に構成され、前記演出実行手段は、前記識別情報に基づいて前記演出を実行している期間に遊技者に有利となる特定演出を実行可能に構成されているものである。

10

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

これにより、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができるという効果がある。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】7 8 5 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【7 8 5 1】

1 0	パチンコ機（遊技機）
6 4 c	中央第 1 入球口（第 1 入球手段）
6 4 r	右第 1 入球口（第 2 入球手段）
1 1 0	主制御装置（第 1 制御手段）
1 1 3	音声ランプ制御装置（第 2 制御手段）
S 2 2 0 1	制御信号出力手段
S 1 0 3 3 1	判別手段

20

30

40

50